

道の駅「北オホーツクはまとんべつ」



オホーツク海に面した道北のまち、浜頓別町に今年5月、道の駅「北オホーツクはまとんべつ」が新たにオープンしました。街の魅力を観光客に発信するとともに、町民同士の交流の場としても活躍。さらに子育てで世代に優しい試みも話題になっています。

住所：北海道枝幸郡浜頓別町中央北21番地1
電話：01634-8-7887
営業：9:00～19:00
休館日：年末年始(12/29～1/3)

私が
お答えします



浜頓別町交流館
館長

野田英司さん

Q.道の駅「北オホーツクはまとんべつ」の概要を教えてください。

A.当館は令和第一号となる道の駅として、令和元年5月1日にオープンいたしました。施設は浜頓別町交流館とバスターミナルの機能を兼ね備え、さらに遊びの広場として大型ネット遊具施設、幼児スペースなど

年間を通して安心して遊ぶ事が出来る広場も提供。連日多くの親子連れに利用して頂いています。また道内初の試みとして、24時間利用できる「子育て応援自販機」を設置し、オムツや液体ミルクを販売しています。授乳室、幼児用トイレも完備されています。

さらに多目的ホールや多目的ルームもあり、サークル活動や企業の会議、勉強会、講習会、町内の盆踊り大会など様々な交流の場として町民に利用されています。

また飲食テナントはパンやコーヒーを販売しており、施設内に40席のイートインスペースもごございます。ドライブや観光で来られたお客様も、休憩をかねてゆっくり滞在されているようです。道外からの来館者も多く、海外のお客様も自車で訪れています。



子育て応援自販機



「あそびの広場」は子ども達に大人気

館内の大部分が木の温もりを感じられる設計で、「中に入った瞬間、木の香りがする」と大好評です。



多目的ホールで
開催された盆踊り

Q.オープンにあたり、イベントも開催されましたね。

A.オープン記念企画として、紅白もち、タオル、クリアファイルなど記念品をプレゼントしたほか、飲食店の出店や砂金堀り大会、「オクラホマ」藤尾仁志さんのトークショーなども開催し、大勢の方が来場してくださいました。

Q.読者へのメッセージをお願いします。

A.道の駅周辺には、ラムサール条約登録湿地のクッチャロ湖があり、秋には数千羽のコハクチョウが飛来して来ます。また国道238号からすぐ近くには約100種類以上の花が咲き誇るベニヤ原生花園があり、5月から8月までが見頃です。また、浜頓別町は水産業が盛んで、ホタテや毛ガニ、サケなどが水揚げされており、近くの加工場に併設された直売所は観光客に大変好評です。ほかに酪農業も盛んで、良質な牛乳から作られたアイスクリームや牛乳の風味がたっぷりと味わえるカタラーナを販売している池田牧場さんもおすすりめです。そんな自然豊かなまち、浜頓別町にぜひお越しください。そして道の駅「北オホーツクはまとんべつ」にもお立ち寄りください。